

「平成28年12月期 第3四半期決算補足説明資料」の一部訂正について

本日11月14日、《（訂正・数値データ訂正）「平成28年12月期第3四半期 決算短信[日本基準]（連結）」の一部訂正について》を開示しましたことに伴い、10月27日に決算短信と同時に開示しました「平成28年12月期 第3四半期決算補足説明資料」につきましても、該当箇所を修正いたしました。

【訂正箇所】

「平成28年12月期 第3四半期決算補足説明資料」：5ページ
業績（連結）

	(百万円)	16年12月期 第3四半期（累計）	増減額	増減率
修正前	親会社株主に帰属する 四半期純利益	592	△1,040	△63.7%
修正後	親会社株主に帰属する 四半期純利益	<u>210</u>	<u>△1,422</u>	<u>△87.1%</u>

【訂正の理由】

平成28年10月25日に当社が加入する「日本界面活性剤工業厚生年金基金（以下、「同基金」という）」の代議員会で特例解散の決議がなされ、近日中に関東信越厚生局に特例解散の申請を行うことになりました。

これに伴い、当第4四半期において同基金解散に伴う損失見込額494,998千円を、厚生年金基金解散損失引当金として特別損失に計上する予定でしたが、修正後発事象に該当することが判明したため、当第3四半期連結会計期間において同金額を、当第3四半期連結累計期間の四半期損益計算書の特別損失に厚生年金基金解散損失引当金繰入額として、当第3四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表の固定負債に厚生年金基金解散損失引当金として計上を行いましたので、記載の訂正を行うものであります。

10月27日に開示しました「平成28年12月期 第3四半期決算補足説明資料」の訂正後の資料は、次ページ以降にあらためまして開示いたします。

【訂正後の決算補足説明資料】 ★訂正箇所：5ページ

2016年12月期（第103期） 第3四半期決算

日華化学株式会社（証券コード：4463）

創 立 ： 1941年(昭和16)年9月15日

本 社 ： 福井県福井市

従業員数 ： 連結／ 1,431 名 単体／ 579 名
(2016年9月30日現在)

事業内容 ： 繊維を主とする各種産業用界面活性剤
および化学品、化粧品等の製造・販売

2016年11月14日

目次

2016年12月期 第3四半期（累計） 業績

-決算概要

-部門別業績

2016年12月期 業績予想

※1 2016年12月期第3四半期（累計）の期間は、
2016年1月1日～2016年9月30日であります。

※2 スライドに表示しています金額については、
百万円未満を切り捨てて表示しています。

目次

2016年12月期 第3四半期（累計） 業績

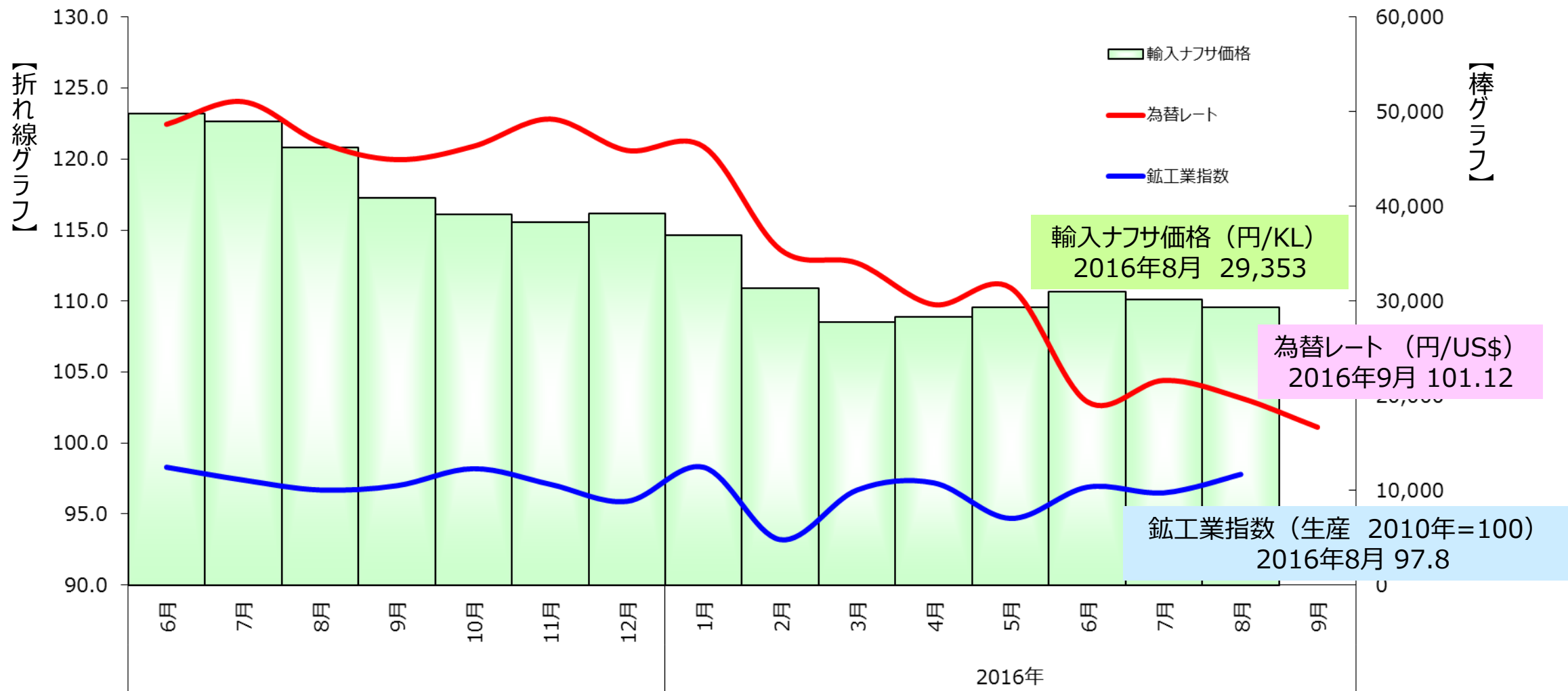
-決算概要

-部門別業績

2016年12月期 業績予想

経営環境

1. 円高 2. ナフサ価格安 3. 国内生産量低調



【出展】鉱工業：経済産業省HP、為替:みずほ銀行資料、輸入ナフサ:財務省貿易統計

業績 (連結)

★訂正後



(百万円)	15年12月期 第3四半期(累計)	16年12月期 第3四半期(累計)	増減額	増減率	予想 (通期)
売上高	33,986	32,115	△1,871	△5.5%	44,000
営業利益	2,370	1,106	△1,264	△53.3%	2,000
経常利益	2,490	1,098	△1,392	△55.9%	2,000
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,632	210	△1,422	△87.1%	2,500

業績 (連結 種類別)

(百万円)		15年12月期 第3四半期(累計)	16年12月期 第3四半期(累計)	増減額	増減率
売上高	化学品	26,461	22,891	△3,569	△13.5%
	化粧品	7,465	9,004	+1,538	+20.6%
	その他	59	219	+160	+268.7%
	合計	33,986	32,115	△1,871	△5.5%

(百万円)		15年12月期 第3四半期(累計)	16年12月期 第3四半期(累計)	増減額	増減率
セグメント 利益	化学品	2,219	743	△1,475	△66.5%
	化粧品	1,350	1,705	+354	+26.3%
	その他	4	12	+7	+164.5%
	全社	-1,193	-1,299	△106	-
	消去	-10	-55	△44	-
	合計	2,370	1,106	△1,264	△53.3%

ハイライト

・売上高 (5.5%減)

■増加

- 化学品：大智化学追加
- 化学品：インドネシア、浙江、ベトナム伸長
- 化粧品：山田製薬、イーラル、韓国好調

■減少

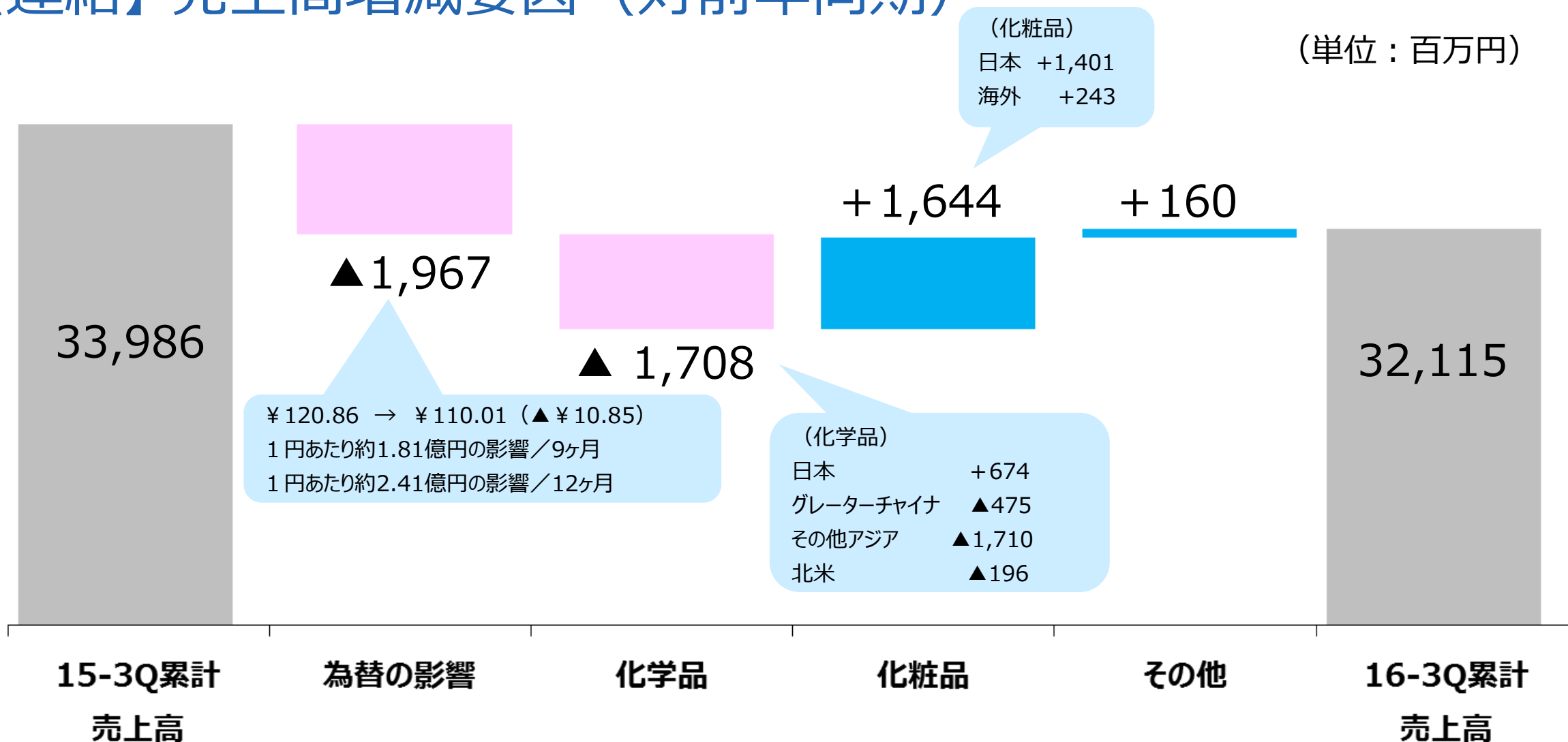
- 化学品：韓国 繊維用フッ素加工剤受託終了
- 化学品：台湾、広州減少
- 全体：円高

・利益 (53.3%減)

- 化学品：売上高減少
- 全体：東京支店経費増
- 全体：円高

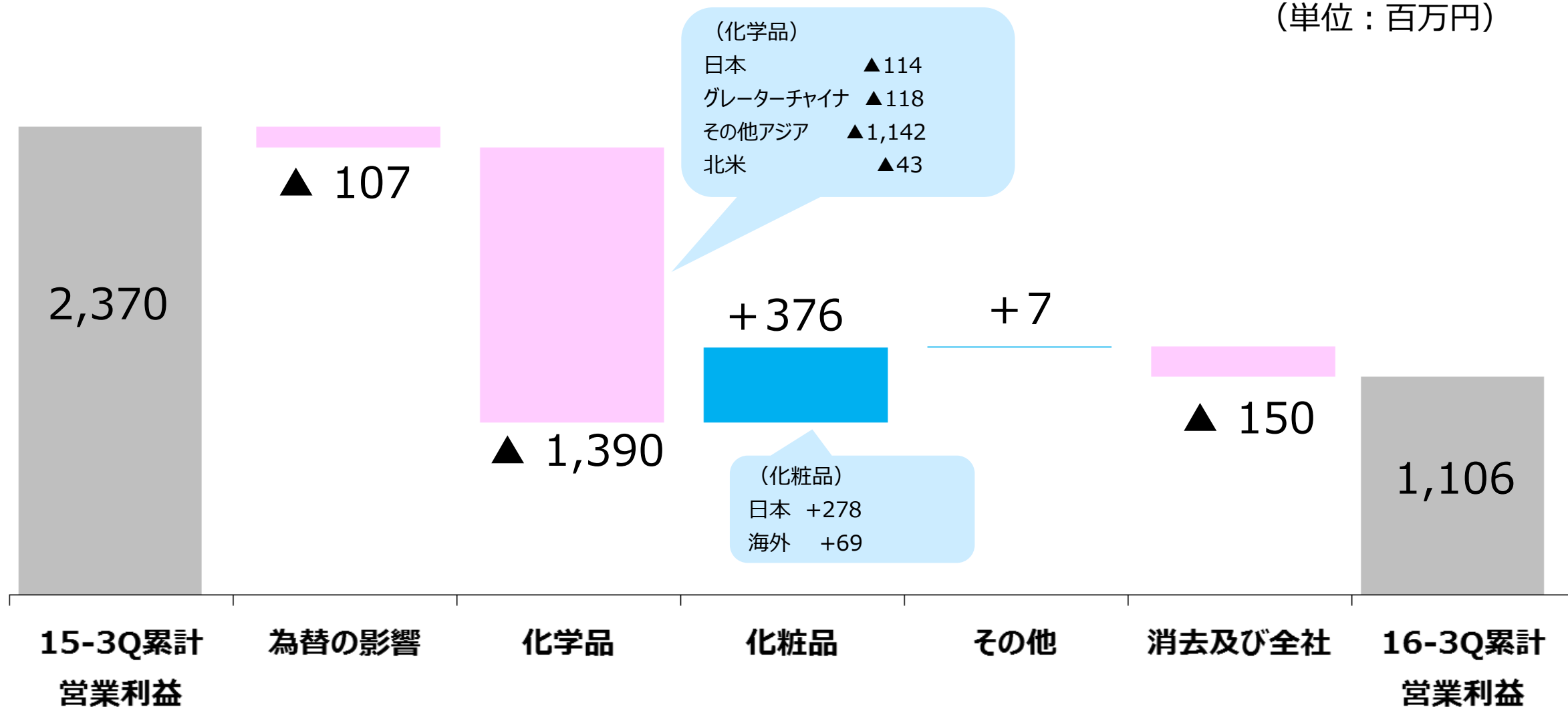
【連結】売上高増減要因（対前年同期）

（単位：百万円）



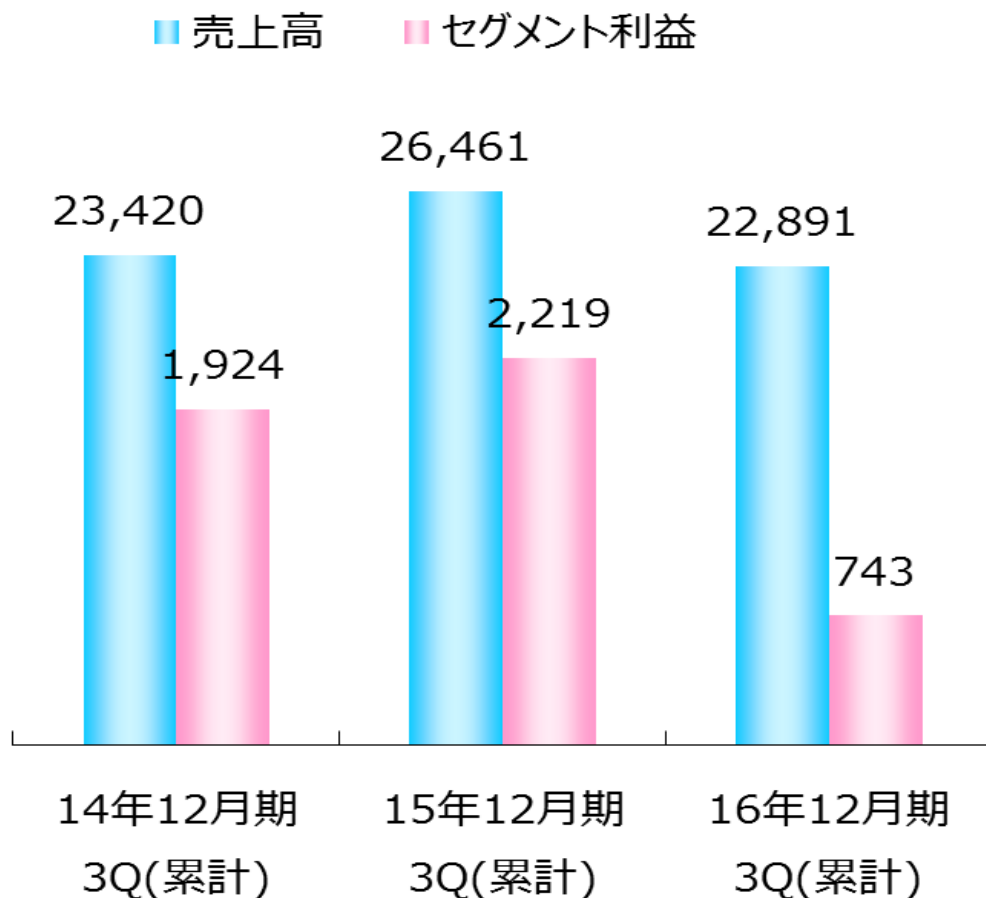
【連結】営業利益増減要因（対前年同期）

（単位：百万円）



化学品セグメント

○連結業績（百万円）



○連結売上高（百万円）

化学品	15年12月期 第3四半期(累計)	16年12月期 第3四半期(累計)	増減	増減率
日本	9,261	9,936	+674	+7.3%
グレートチャイナ	8,557	6,985	△1,571	△18.4%
その他アジア	7,310	4,948	△2,362	△32.3%
北米	1,332	1,021	△311	△23.4%
計	26,461	22,891	△3,569	△13.5%

※為替影響 △1,862百万円 対US\$レート差 ¥10.85の円高

(2015/09 : ¥120.86 2016/09 : ¥110.01)

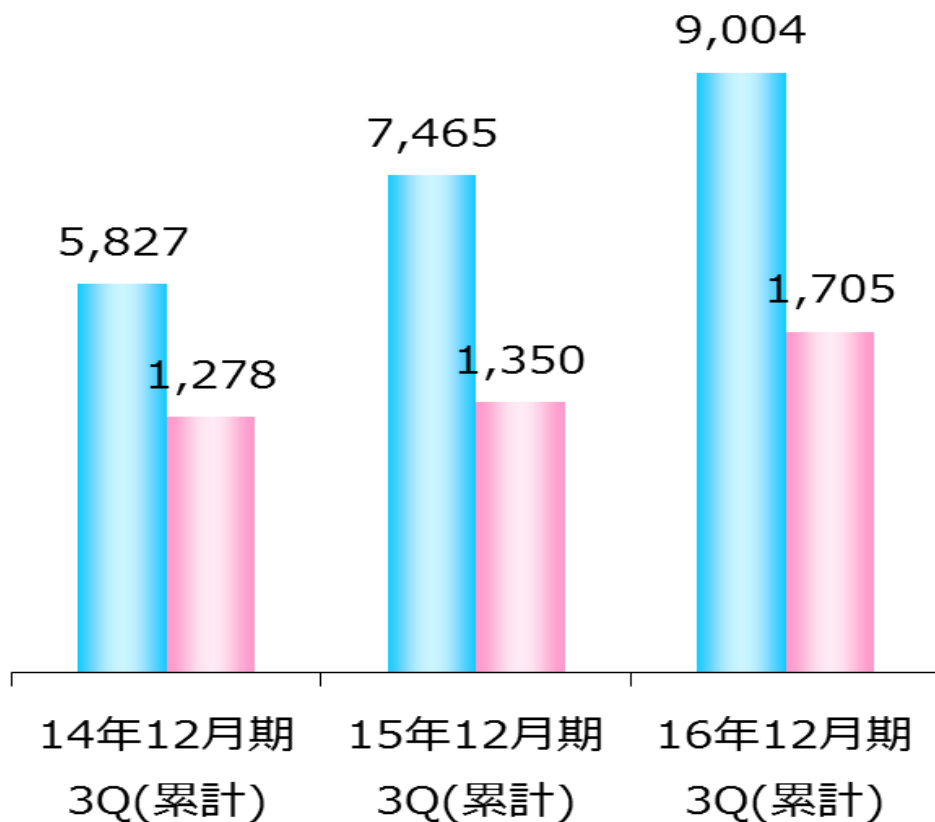
○当第3四半期(累計)の概要

- 国内／（+）大智化学産業の子会社化が業績に寄与
- 海外／（-）円高、アジア通貨安による目減り △1,862
 （-）韓国 繊維用フッ素加工剤受託終了による売上減少
 （+）インドネシア、浙江、ベトナム伸長
 （-）台湾、広州減少

化粧品セグメント

○連結業績（百万円）

■売上高 ■セグメント利益



○連結売上高（百万円）

化粧品	15年12月期 第3四半期(累計)	16年12月期 第3四半期(累計)	増減額	増減率
日本	6,803	8,205	+1,401	+20.6%
海外	661	798	+136	+20.7%
計	7,465	9,004	+1,538	+20.6%

※為替影響 △106百万円

○当第3四半期(累計)の概要

- 国内／（+）イーラルが堅調に推移
（+）山田製薬 製造受託事業が大幅伸長
- 海外／（+）DEMI KOREA 引き続き好調

2016年12月期 第3四半期(累計)決算総括

減収減益

・円高に伴う売上高減少

・韓国受託加工終了に伴う売上高及び利益減

【化学品】減収減益

- 円高
- 韓国での繊維用フッ素加工剤受託終了
- 大智化学産業(株)の子会社化
- インドネシア、浙江、ベトナム 伸長

【化粧品】増収増益

- イーラル(株)、韓国が堅調に推移
- 山田製薬(株)製造受託好調

【全部門】

- 東京支店移転に伴う経費増加
- グループ統一業務基幹システム稼動に伴う経費増加

目次

2016年12月期 第3四半期（累計）業績

-決算概要

-部門別業績

2016年12月期 業績予想

通期業績予想 (連結)

平成28年7月26日公表

(百万円)	15年12月期	16年12月期	増減	増減率
売上高	46,526	44,000	△2,526	△5.4%
営業利益	2,364	2,000	△364	△15.4%
経常利益	2,442	2,000	△442	△18.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,151	2,500	+1,348	+117.1%

概要

- ・円高による影響
- ・韓国受託業務終了の影響

- ・台湾子会社土地売却
- ・界面活性剤年金基金代行返上

為替レート：1 \$ = ¥ 105 を想定

この資料には、2016年10月27日現在の将来に対する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。

経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、実際の業績は、これら業績予想と異なる可能性があります。

<お問合せ先>

日華化学株式会社 広報IR部

TEL:(0776)25-8584 (直通) FAX:(0776)21-9227

携帯:080-1965-1701(松嶋)